

第3章

高齢者保健福祉施策とその推進



第1節 計画の基本的な考え方

基本理念

高齢者の心豊かな人生への支援

～住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり～

高齢者が長年培った知識や経験を最大限に生かし、地域を支える一員として、健康でいきいきと、その人らしい生活を送れるようになることは、すべての県民の願いです。

県民の誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに、ともに支え合いながらいきいきと暮らし続けることのできる高知県を目指します。



目指す方向

基本理念に基づき、次の方向を目指します。

1 地域の包括的な支援・サービス基盤づくり

医療・介護・介護予防・住まい・生活支援といったサービスが包括的に提供されるよう、限りある社会資源を効率的かつ効果的に活用しながら、県内のどこに住んでいても、在宅であっても施設であっても、その人の状態に応じた、自立と尊厳を支えるサービスが受けられる高知版地域包括ケアシステムの構築を目指します。

2 在宅療養体制の充実

医療・介護サービスを確保するとともに、医療と介護の連携を強化することにより、在宅生活を希望する医療や介護が必要な方が、住み慣れた地域で安心して療養し、暮らし続けられる体制を目指します。

3 いつまでも元気で暮らせる地域づくり

住民主体の健康づくりや介護予防の仕組みづくりを推進するとともに、地域における生きがいづくりや社会参加への支援を行い、県民の誰もが自ら進んで健康づくりや生きがいづくりに取り組み、地域住民の力を生かした支え合いの仕組みづくりを推進し、高齢者が地域を支える一員として元気に活躍できる地域を目指します。

4 質の高い介護サービスの提供体制づくり

高齢化の進展により増大する介護ニーズに対応できるよう、介護サービスの質の確保や向上、介護人材の安定的な確保に取り組み、質の高い介護サービスが提供される体制づくりを目指します。